

初回 ディスカス吸入指導報告書 Ver.20180601改定

患者ID: _____

病院 科 医師

指導を受けた方:

ご本人 ご家族 その他

調剤薬局名:

担当薬剤師名: _____ 先生

指導日: _____ 年 _____ 月 _____ 日

FAX送信先: 横浜労災病院薬剤部

FAX: 045-474-8024 TEL: 045-474-8111

商品名: _____ 用法用量: _____

薬の準備	カウンターで残量を確認できる。	<input type="checkbox"/>
	カウンターを手前にして、水平にカバーを開けられる。	<input type="checkbox"/>
	カチッと音がするまでレバーをしっかりと押す。	<input type="checkbox"/>
吸入	持っているときに通気口を塞いでいない。	<input type="checkbox"/>
	吸入前の息吐きができる。	<input type="checkbox"/>
	ホイッスルが鳴る。(吸入に必要な吸気流速がある。)	<input type="checkbox"/>
	5秒間の息止めができる。	<input type="checkbox"/>
	吸入後の息吐きができる。	<input type="checkbox"/>
片付け	カバーを閉める前にマウスピースをふき取る。	<input type="checkbox"/>
	使用後はカバーを閉める。	<input type="checkbox"/>
うがい	うがいができる。	<input type="checkbox"/>
	うがいの必要性を理解している。	<input type="checkbox"/>
残薬確認	次回受診日に吸入薬のデバイスを持参するように説明する。	<input type="checkbox"/>

◆ 使用中または今回使用を追加した補助器具にチェック☑して下さい。

練習用プラセボ吸入器 練習用トレーナー (笛)

◆ 症状の評価 (ACT/mMRC ※使用した方に☑して下さい。) 結果 _____

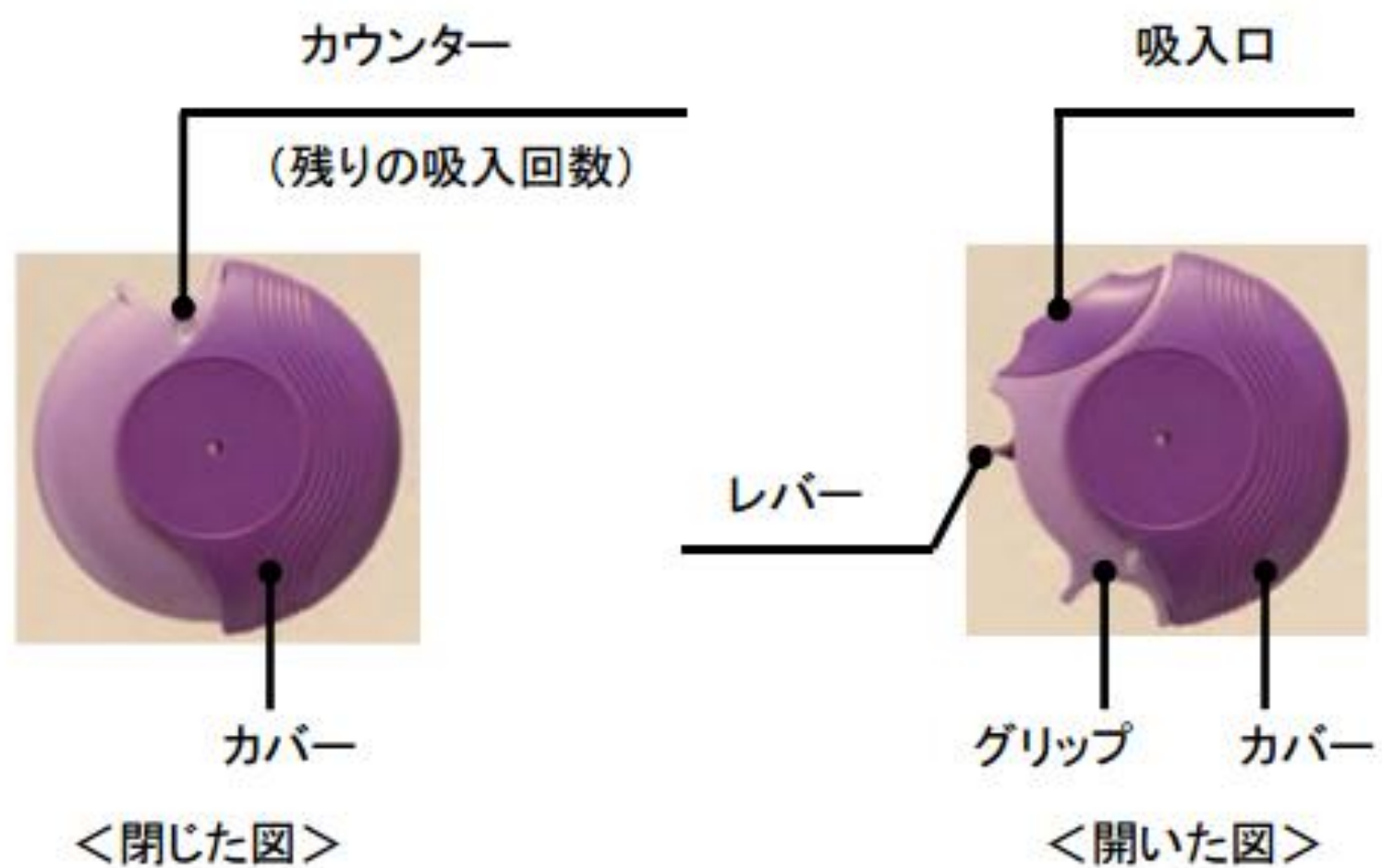
◆ このデバイスを使用した治療は継続可能ですか。 可能・不可

⇒不可理由 (デバイス変更は一覧[HP参照]から同一用量のデバイスを選択し電話にて疑義照会してください。)

◆ 特記事項

(指導が実施できなかった場合など、トラブルや不備があればそちらも記載して下さい。)

ディスクス 各部位の名称
(薬品名: アドエア、セレベント、フルタイド)



ディスカスの吸入手順(患者さん用)

【薬品名:アドエア】

※ 操作はカウンターを上にして、すべて水平に行ってください。

①薬の準備

- カウンターで残量を確認します。
- カウンターを上にして、水平にカバーを開けます。
- レバーをしっかりと押します。(カチッと音がします)



②息吐き

- 無理をしない程度に十分に息を吐きだします。(吸入口には息を吹きかけないで下さい。)

③吸入

- 吸入口を加え、深く息を吸い込みます。



④息止め

- 吸入口から口を離し、5秒間息を止めます。

⑤息吐き

- 息をゆっくり吐き出します。(吸入口には息を吹きかけないで下さい)



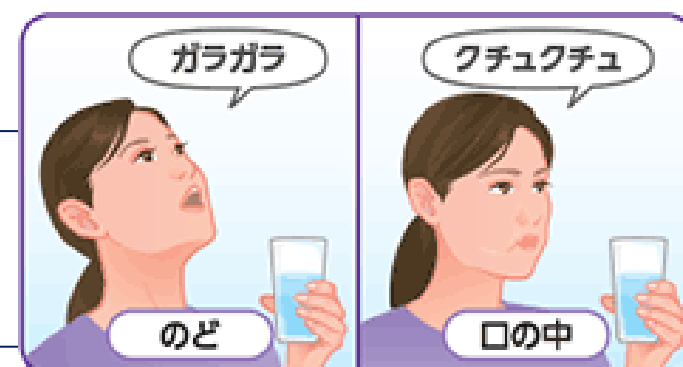
⑥片付け

- マウスピースを乾いた清潔な布やティッシュでふき取ります。
- 使用後はカバーを閉めます(レバーも一緒に戻ります)

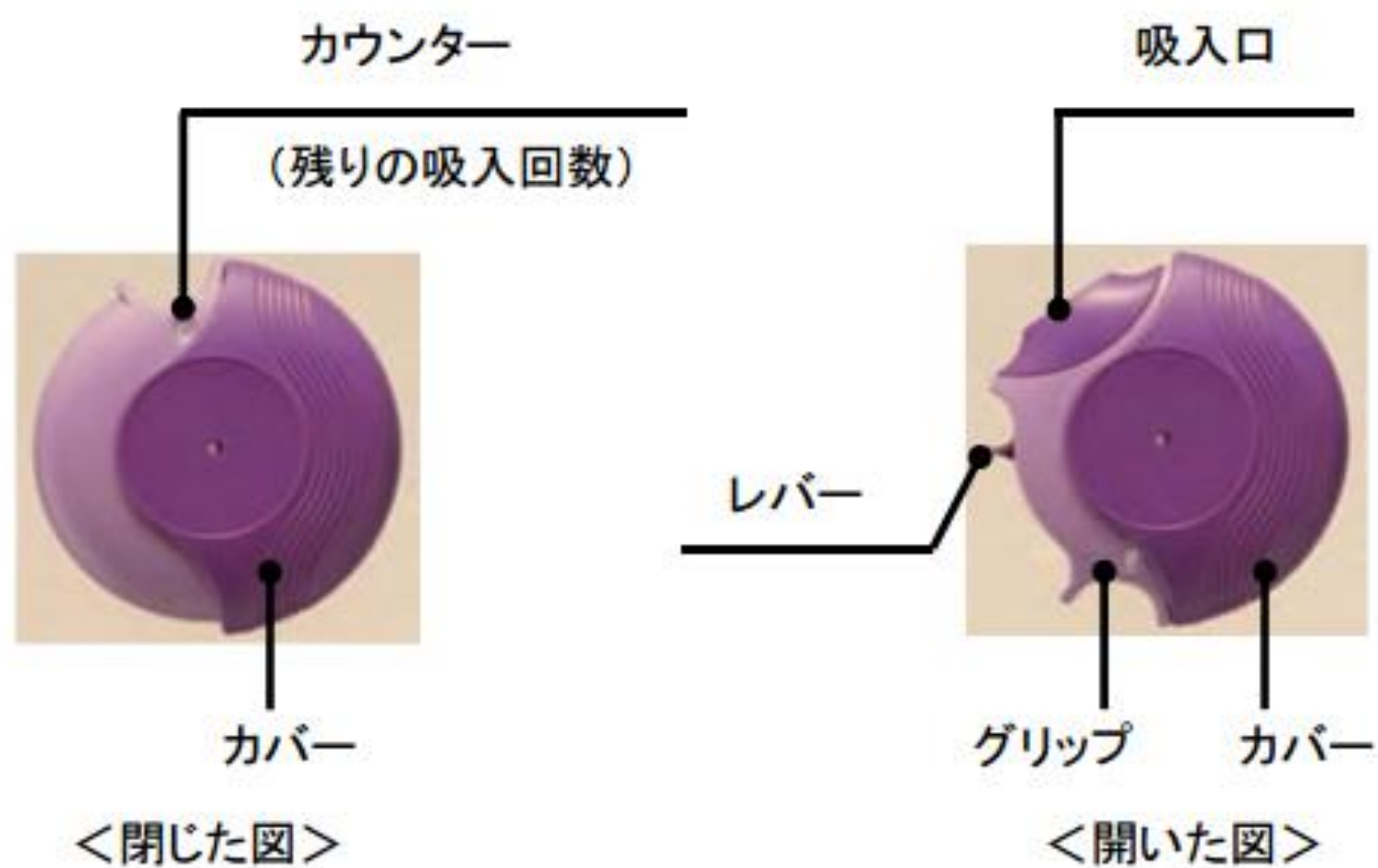
※もう1度吸入をする場合

⑦うがい

- 吸入後は、必ずうがい(ガラガラ・ブクブク)を各3回します。



ディスクス 各部位の名称 (薬品名: アドエア、セレベント、フルタイド)



ディスカスの吸入手順(薬剤師用) 【薬品名:アドエア】

- ※ 吸入操作練習用具(笛付)でホイッスル音の確認をします。
- ※ 操作はカウンターを上にして、すべて水平に行ってください。

ホイッスル音が鳴ると、
ちょうど良い吸入速度です。
その感覚を覚えてもらいましょう。
鳴らないときは
吸入速度が足りません。

①薬の準備

- カウンターで残量を確認します。
- カウンターを上にして、水平にカバーを開けます。
- レバーをしっかり押します。(カチッと音がします)

カウンターが“0”になっても
レバーは押せますが、
薬剤は残っていません。

②息吐き

- 無理をしない程度に十分に息を吐きだします。
(吸入口には息を吹きかけないで下さい。)

③吸入

- 吸入口を加え、深く息を吸い込みます。

吸入出来ていると、
わずかな甘みや粉感を感じます。
感じない場合は、レバーを動かさず、
そのまま②～⑤を行います。

④息止め

- 吸入口から口を離し、5秒間息を止めます。

肺内への薬剤の沈着率を高めるため
息止めが必要です。
ただし、無理はさせないこと。

⑤息吐き

- 息をゆっくり吐き出します。
(吸入口には息を吹きかけないで下さい)

カバーを閉める前に、吸入口を
拭くように指導します。
もしもレバーを戻しても
問題はありません。

⑥片付け

- マウスピースを乾いた清潔な布やティッシュでふき取ります。
- 使用後はカバーを閉めます(レバーも一緒に戻ります)

吸入ステロイドは口腔内
カンジダや嘔声などの
副作用を防止するため
吸入後すぐにうがいをします。
それ以外の吸入薬も統一化を
図るため、うがいを
行うように指導します。

※もう1度吸入をする場合

⑦うがい

- 吸入後は、必ずうがい(ガラガラ・ブクブク)を各3回します。